

富士山憲章 ニュースレター

No115

2014
11

10月18日(土)富士山御中道にてエコトレッキングを実施しました。写真はその時に撮影しました。

たまたま、霧が晴れ、秀麗な富士山の様子が浮かび上がりました。

富士山憲章ニュース	…P1
富士山レンジャー活動報告	…P2
「特集火山大国ニッポン」	…P3
もしも火山が噴火したら!!?	…P4
More・モア富士山関連重要資産	…P5
イベント情報	…P6
お知らせ	

2月23日は
富士山の日

富士山憲章コース

富士山憲章 北麓駐車場キャンペーンの実施

富士山ボランティアセンターは夏のイベント富士山憲章キャンペーン(富士山環境保全啓発)を今年も開催しました。

例年は富士山五合目のロータリーにて開催されてきましたが、本年度は富士山保全協力金の徴収場所が登山道入口に変更になり、登山道入り口の混雑が予想されたので、富士吉田市の富士北麓駐車場にて実施しました。富士北麓駐車場はマイカー規制期間中、マイカーで来られた方の駐車場になつており、登山客の方に環境保全を訴える最適な場所です。

実施期間はスバルラインのマイカー規制期間中の7月19日、20日、8月に入つてからは、8月9日から17日、8月23日に実施しました。

各日ともに5名程度のボランティアの方を募集しました。キャンペーンの内容は北麓駐車場からバスに乗車される登山客の方を中心に、ゴミ袋を手渡しして山中のゴミの持ち帰りを呼びかけるというものです。

御存じのとおり、富士山にはゴミ箱がないので、ゴミの持ち帰りが徹底されないと、ゴミが富士山山中に放置されてしまうこと

になります。

近年では、登山におけるゴミの持ち帰りがマナーとして確立されてきましたが、まだまだ100%徹底されている状況ではありません。

富士山ボランティアセンタースタッフと募集が集まったボランティアの皆さんは登山客の方にゴミを持ち帰りを呼びかけました。

地道なキャンペーンではありませんが、登山客の意識づけを行うという意味で、大切な環境保全活動です。

このニューズレターを読んだ読者の皆さんも今後富士山やその他の山に登山に行く場合は、ゴミの持ち帰りの重要性を認識していただきたいと思えます。



富士山の環境保全について呼びかけるボランティア

富士山エコトレッキングの実施

平成26年8月23日(土)吉田口登山道馬返しから北口本宮富士浅間神社まで富士山の自然・歴史に関する解説を聞きながら、清掃活動を行う「富士山エコトレッキング」を開催しました。

今回の登山道清掃を兼ねたエコトレッキングは富士山の4つの登山口にて同時に行われるキャンペーンの一環として開催されました。

富士山の御殿場口登山道、富士宮口登山道、須走口登山道は静岡県に位置しているため、静岡県のスタッフが清掃活動を担当しました。

山梨県側では、今回行われた富士山エコトレッキングのほかに西湖、富士山五合目にて清掃活動が行なわれ、当日は21名の方が参加されました。

吉田口登山道は舗装された道路と遊歩道の2つが並行しています。舗装された道路は、自動車が通りかかったとき、ゴミ拾いが中断されてしまうため、今回は遊歩道の清掃活動を行いました。

吉田口登山道遊歩道は、普段人の往来が少ないせい、道の真ん中にゴミは落ちていませんでした。

ただ、道中少し目の届きにくい場所に意外にゴミが残っていました。また、少し林の中に入った場所にもゴミが残っていました。

ゴミ拾いをする場合は、常に物陰や草むらなどの目のつきにくい場所に注意することが必要です。

大石茶屋から約500メートル下つ

た場所には針金が落ちていました。針金の上から土砂が堆積しており、地面に刺さっており、なかなか抜けませんでした。後日スタッフは針金の回収を行いました。スコップや鍬を使用しての作業になりましたが、無事針金を引き抜くことができました。

馬返しから浅間神社までの道は約7.2キロの行程があり、下り道とはいえかなりの距離があります。浅間神社に着くころには、参加者の皆さんも疲労困憊といったところでした。

最後に、北口本宮富士浅間神社にて解説が行なわれ、今回のエコトレッキングは無事終了しました。



吉田口登山道遊歩道を清掃するエコトレッキング参加者の皆さん

2回目の富士山エコトレッキングは、10月18日(土)に実施しました。富士山の奥庭庭園と御中道のトレッキングを行いました。

清掃活動は、スバルライン五合目の周辺にて行いました。本年度最後の締めくくりの清掃活動になりました。

富士山レンジャー

活動報告

2014年夏

富士山安全登山活動まとめ

富士山レンジャーは、夏山シーズンの7月1日から9月14日まで連続76日間、五合目総合管理センターを拠点に五合目から山頂までの巡回を行いました。基本業務は安全登山指導、マナー啓発、自然公園法に基づく啓発等ですが、期間中3回の夜間巡回も実施しました。

本年度はマイカー規制期間が昨年の31日間から53日間に延長されたことや、天候不順の影響もあり、山梨県側の登山者数は、富士吉田

市発表によると前年比で約2万4000人減となりました。また、「弾丸登山」も集計を始めた2007年以降で最少となりました。

開山期間中、富士山レンジャーの登山指導件数は、延べ552件(7月・107件、8月・328件、9月・117件)でした。特に夏休み時期の夜間登山者は依然多く、うつすら空が白みだす頃は、本8合目付近から頂上にかけて登山渋滞が発生するほか、「弾丸登山者」の仮眠風景も山小屋脇や登山道でよく目にしました。



第1回富士山夜間巡回。山頂ご来光風景(7月21日撮影)



第2回富士山夜間巡回。八合目登山道のベンチで仮眠する登山者(8月15日早朝撮影)



第3回富士山夜間巡回。明け方の本八合目付近の登山渋滞(9月14日早朝撮影)



七合目付近で遭遇した外国人軽装登山者(8月14日撮影)

開山期間中、日本人、外国人を問わず「軽装登山者」の姿も多く目に付きました。中にはTシャツに短パン、サンダル履きで、持ち物はカメラだけを携えて登山する人もいました。さらには、特別保護地区の禁止事項を知らずに溶岩や植物を採取し、持ち帰ろうとする外国人観光客も多く目にしました。



六合目付近で遭遇した溶岩を持ち帰ろうとする外国人(7月18日撮影)

五合目合同清掃活動

10月17日、環境省、山梨県、富士吉田市、鳴沢村、富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合、五合目観光協会などの職員や関係者など約50名が参加して富士山五合目北側斜面の約5千平方メートルに散乱している大量のゴミの清掃活動が行われました。回収したゴミは、可燃ゴミが約270キロ、不燃ゴミが約540キロ、合計約810キロで、錆びた空き缶、ビニール袋、タイヤ、トタン、一斗缶など、トラック約3台分にもなりました。



五合目小御岳神社北側斜面のゴミ回収風景 (10月17日撮影)

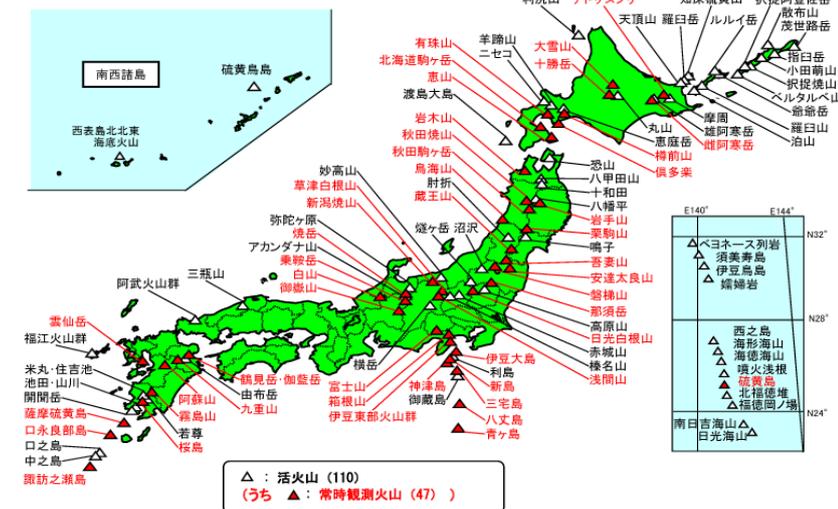


火山大国ニッポン



みなさんご存じのとおり、日本は海に囲まれ、豊かな生態系を持った島国です。そして島国であるとともに、国土の約73%を山地が占める山国でもあります。その日本の国土の半分以上を占める山地ですが、いったいどれだけの数の山からできているのでしょうか？

意見は様々なのですが、一番有力な数として大小併せて約18,000もの山が日本にはあるそうです。しかもそのうち110の山が火山であり、そのすべてが活火山です（「概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山」を定義として数えています）。18,000のうちたったの110かと思ってもいるかと思いますが、実は世界にある活火山の約7%の火山が日本にあり、日本は世界有数の火山大国ともいえるのです。（下図参照）



出典：内閣府資料

このように、火山には良い面と悪い面があります。そこで、日本人とは切っても切れない関係にある火山ですが、どのように付き合っていくべきなのでしょう。最も大事なことは火山についてたくさんの方が

災害でいうと、1991年6月に起きた雲仙普賢岳噴火や、2014年9月に起きた御嶽山噴火が記憶に新しいと思います。阿蘇山や桜島といったように、現在も活動が盛んな火山が日本にはいくつもあります。

このように、たびたび自然の猛威を振るう火山ですが、日本人に与える恩恵も少なくありません。その代表として挙げられるのが温泉です。火山の周りでは地熱の温度が高くなり、そのおかげで日本各地にはたくさんの温泉が湧きでているのです。そして多くの場合ですが、温泉の湧きでた地域には温泉街が出来るなど、観光産業としても火山は周辺に潤いをもたらしてくれているのです。

- 自分の家の周りに火山があるか知っておこう
- 噴火の歴史について調べてみよう
- 火山に登るときの注意事項を知っておこう
- 噴火したときの対処法を準備しておこう
- 火山や噴火の種類について調べてみよう
- ハザードマップというものを知っておこう
- 気象庁の防災情報をチェックしてみよう
- 活動が活発な火山を知っておこう

理解する事です。では、どういった事を理解しておけばいいのか、ここでいくつか挙げていますので、参考にしてください。



火山が噴火すると火口からは様々なものが流れ出し、噴出されます。火口の位置や規模、噴火の種類によって変化しますが、ここではいくつかの現象と対応について紹介します。(図・左上から右へ)

【火山ガス】火山活動により噴出する。高温、有毒の場合もある。マスクや濡らしたタオルを口に当てる。

【火山弾】火口から噴出された完全に固結していない岩塊が、空中を飛ぶ間に固まり、特定の形、構造になった物。

【噴煙】火山ガスや火山灰の混合物。成層圏(上空10 km以上)まで達すると風に乗る、はるか遠くまで運ばれる。また、長時間(時には数年も)漂う。

【降灰】噴煙により運ばれ、交通網、ライフラインのマヒや通信障害も引き起こす。土石流の原因にもなる。また目や喉の痛みに悩まされる事も。

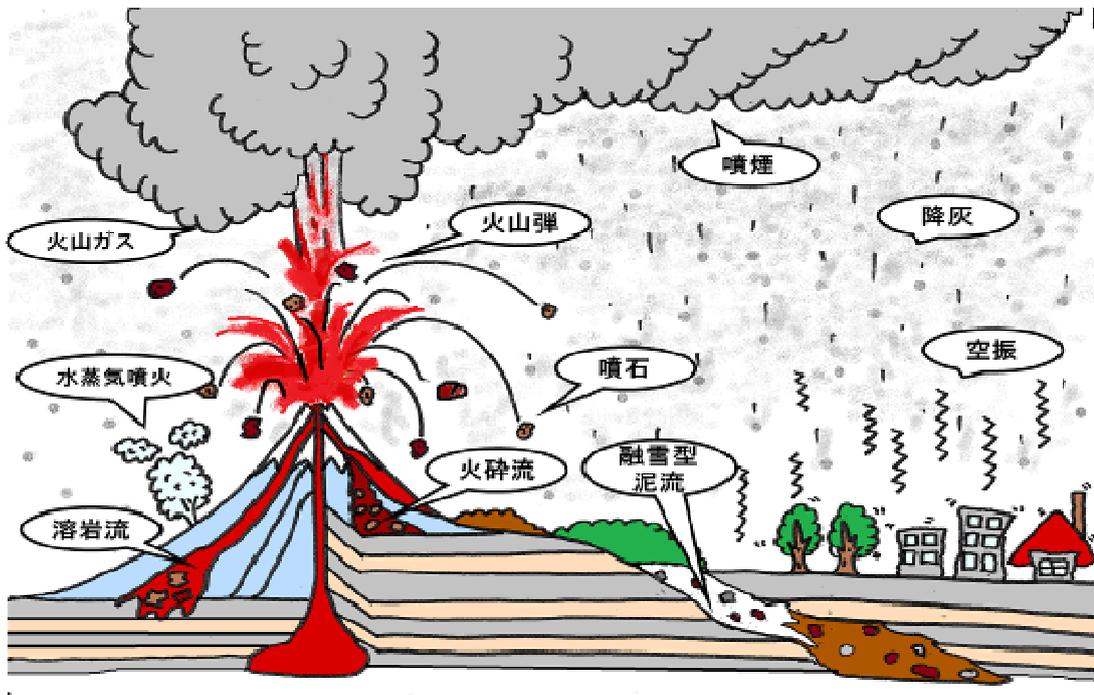
【水蒸気噴火】地下水が深部のマグマにより熱せられ水蒸気の圧力が高まり外へ吹き出し起こる。御嶽山の噴火はこれによる噴石で多くの被害が出た。

【噴石】直径数mm以上の火砕物の総称で、コブシ大やら巨岩のものまである。ヘルメットやザックで身を守ることが肝心となる。火山学では噴石という言葉は使わず、火山礫、火山岩塊と分けられる。

【空震】噴火による振動が空气中を伝わり、ガラスを割るなどの被害が出る。

【溶岩流】地表に流れ出たマグマが地形に沿ってゆっくりと流れる。人が歩く速度より遅いので、慌てず避難することが大切。

【火砕流】100～1000℃に焼けた溶岩や、火砕物が火山ガスと一緒に時速60～100 km以上の速さで斜面を流れ下る現象。飲み込んだものを一瞬で焼きつくし破壊する力があるので、素早く避難



することが大切。雲仙普賢岳で大きな人的被害を出した。

【融雪型泥流】積雪期の噴火の場合、火砕流などが雪を溶かすことで発生する。溶岩を巻き込みながら流れるので、通常の雪崩よりも威力があり被害が大きい。

〈富士山科学研究所発行「日本一の火山富士山」参考〉

教えて！！
富士山レンジャー



冬の富士登山

Q1・・・夏のシーズンは終わってしまったけれど、冬も富士山は登れるの？

A1・・・冬の富士登山は非常に危険を伴うため、登山者の安全確保の面からも、夏山期間以外の時期は、万全な準備をしない登山者の登山は禁止されています。

Q2・・・そんなに危険なの？景色も綺麗そうだし、登ってみたいなあ。。。

A2・・・夏は、十分な装備と体力さえあれば登頂できる富士山ですが、冬になるとその姿は一変します。右の写真を見比べてみるとその違いは一目瞭然。完全に氷の世界です。

Q3・・・すごい景色！氷だけならアイゼンとか防寒具をしっかりと用意すればいけるんじゃないかな？

A3・・・冬の富士山の気温はマイナス20度を下回ることもあります。氷はガチガチに固まっています。アイゼンの爪さえ刺さらない箇所も。何より怖いのは体が浮くような爆風が吹き荒れていることです。ツルツルの斜面でバランスを崩したら・・・

Q4・・・怖すぎる

A4・・・ですよね。ベテランの登山家でも命を落とすことがあるのが、冬の富士山です。冬期は雪を纏ったその美しい姿を遠くから眺める事をおすすめします！

富士山関連重要資産

国指定天然記念物 雁の穴がんのあな

【溶岩洞穴・樹型群】

大好評連載中
第5回

も

More・モア

も

あ

あ



天然記念物の記念石柱

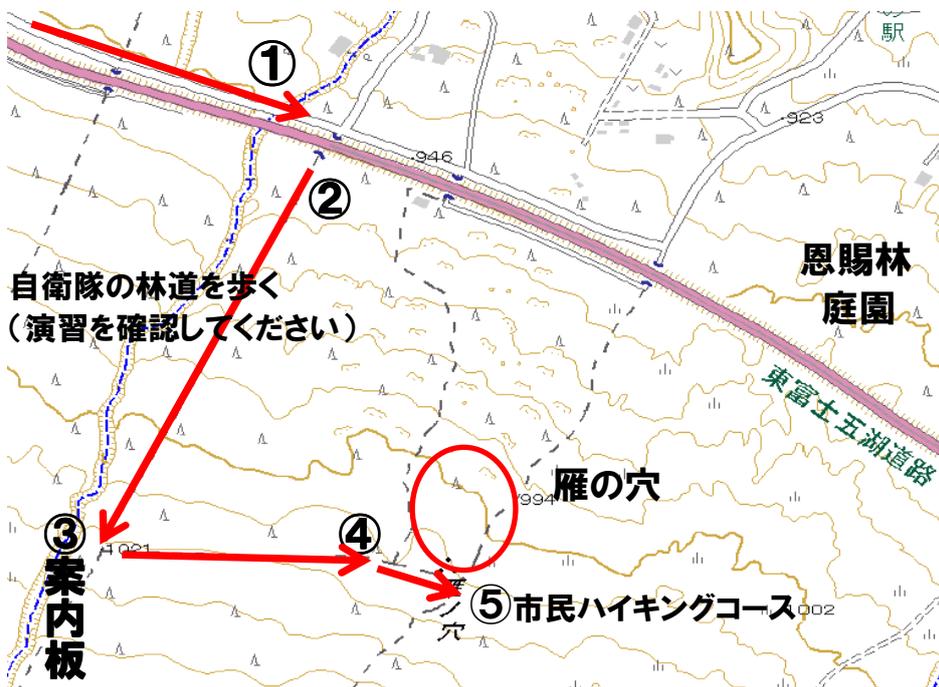
雁の穴の溶岩洞穴は、全長約五十七メートルの「崩れ穴」と、総延長百五十メートルの「流れ穴」の二つです。崩れ穴は、陥没部が美しく、天井が高いので洞窟内部が観察しやすいです。流れ穴は、崩れたトンネルの造形が多彩でたくさんの人の心を捉えるのではないのでしょうか。とても素晴らしい場所なのですが、ルートが**とても**分かりにくいです。「市民ハイキングコース」の案内

今回紹介する「雁の穴」は、二つの溶岩洞穴と十六個の溶岩樹型がある場所です。富士吉田市上吉田の恩賜林庭園から東富士五湖道路を挟んで南側に位置し、周りは自衛隊の演習場になっています。
「雁の穴」は5〜7世紀、今から1500年くらい前に、雁の穴から南100m付近の割れ目火口から噴火した際にできたものだと考えられています。付近は観光地や市街地が近いことから、昨年の調査で火口と認定された際には話題になりました。



上：崩れ穴内部からみた様子。紅葉が素晴らしかった。
左：流れ穴洞穴の一部。洞穴と溶岩トンネルの複合。

はいくつかあるのですが、遊歩道が整備されておらず、踏みあとを捜しながら歩きます。お出かけになる際は、地図をきちんと確認し、足元が溶岩で歩きにくいので、ハイキング装備を準備して楽しんでください。



自衛隊の林道を歩く
(演習を確認してください)

③案内板

⑤市民ハイキングコース

【アクセス】(徒歩推奨)
①東富士五湖道路の北側側道を東に進み、「泉端橋」と「カジヤ作橋」を渡った
ら②(右)南に曲がって東富士五湖道路をくぐります。
自衛隊の演習場の林道(車は入れませんが)を二十分くらい歩くと雁の穴の
③案内板があります。
④の場所に、雁の穴の案内標示がありますが、⑤まで直進し、「市民ハイキングコース」の看板から北(左)に歩きましょう。道に案内の方は帰りも同じ道に戻るようしましょう。

「More・モア 富士山関連重要資産とは…？」
世界遺産『富士山』の構成資産は全部で25件。

しかしこの25件に確定するまでに、たくさんの候補が選定され検討されてきました。このコーナーでは構成資産にはならなかったものの、富士山を深く知るために重要な文化財や天然記念物などを紹介しています。



富士さんへ謹賀新年

富士山の環境保全に向けた関心や意識を高め、美しい富士山を将来にわたって、守り引き継いでいく気運を醸成するため、**富士山にあてた年賀状**を全国から募集します

応募資格

誰でも応募できます。

募集期間

平成26年12月8日(月)～平成27年1月30日(金)

応募締切

平成27年1月30日(金)17:00必着

募集内容

官製ハガキ又は、同サイズの私製ハガキの裏に、富士山のイラストを描き、富士山にむけたメッセージを書き添えた「富士山」宛の年賀状を募集します。

応募方法・応募先

下記の内容を明記し、応募先住所まで郵送または持参してください。

(ハガキの表面)

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業(学校・学年)、電話番号、公募を知った情報手段を明記(※必須)

応募規定

応募点数は1人1点のみとします。

手書き・版画・貼り絵(ちぎり絵)・パソコン等により作成されたもので、平面的なもの。

写真や既製のイラスト等の使用はできません。

応募者本人が著作権を所有する未公開のデザインに限ります。

注意事項

応募作品は、返却しません。

応募作品の著作権は、富士山憲章山梨県推進会議に帰属するものとします。

応募方法の記載に不備があるものは、応募数には入れませんが、審査対象としません。

入選作品となった場合は、居住都道府県名と氏名を広報等で発表します。

入選者のみ通知します(落選者は通知しません)。

入選作品は富士北麓地域等で巡回展示します。

応募作品は①小学生低学年以下の部②小学生高学年の部

③中学生の部④高校生の部⑤一般の部に分けて審査します。

年齢が記載されていない年賀状に関しては、一般の部として審査します。

賞品

最優秀賞1点: 20,000円商品券

審査員特別賞2点: 10,000円商品券

優秀賞12点: 2,000円商品券

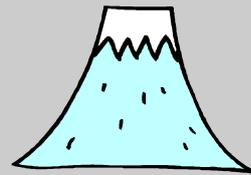
入選作品(上記15点を含む) 200点: 記念品

入賞者等の発表

平成27年2月中旬

※富士山ボランティアセンターのホームページにて公表

富士山のイラスト、富士山へのメッセージをご記入ください。



裏

401-0301

山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1富士ビジターセンター内

富士山ボランティアセンター
「富士さんへ謹賀新年」係 宛

郵便番号 ご住所

お名前

年齢

職業(学校・学年)

電話番号

この公募を何で知ったか

表

はがきの記入例

応募先・問い合わせ

富士山ボランティアセンター

TEL 0555-20-9229 FAX 0555-72-4114

E-Mail fujisan@eps4.comlink.ne.jp

ホームページ <http://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/>

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1

富士ビジターセンター内



富士山レンジャー写真展2014開催中！

5回目の開催となる今回、富士山レンジャーの活動紹介のほかに、富士登山の魅力と注意点を紹介。また、富士山に棲む生き物や、富士山が抱える問題、活動中にレンジャーが見た美しい景色なども紹介しています。ふつうとは少し違う、富士山レンジャーならではの視点で撮られた写真です。

現在、山梨県内および周辺各地で移動展示を行っています！！

※写真(右)は富士山クラブ森の学校で展示されていた時のもの

【今後の展示予定】

・12月3日(水)～12月18日(木)

河口湖ショッピングセンターベル

・12月20日(土)～1月20日(火)

御殿場ビジターセンター 富士山樹空の森

・2月9日(月)～2月26日(木) 山梨県庁防災新館



おしらせ

○富士山環境学習支援プログラムのお知らせ

富士山ボランティアセンターでは、多くの方が富士山とふれ合い、知識を深め、富士山を愛する心や環境保全の意識を育むことを目的とし、富士山学習の支援事業を実施しております。交通費や謝礼等は一切必要ありません。企業における各種研修に是非御活用ください。

実施日.. 原則として平日の毎日

(年末年始をのぞく)

実施時間..

九時三十分～十六時三十分

の時間帯のうちの三十分間、

受講料.. 無料

対象.. 地域住民・各種団体・企業等および各種学校・児童・生徒・学生(教員向け研修もあり)

定員.. 六十名まで

※業務の都合により実施できない日があります。

※実施時間・定員に関しては規定外でも相談に応じます。

申込.. 原則として1か月前までに申し込みを行ってください。

所定の申込書に必要事項を記入の上、

FAXへ郵送/EMAILにて送付してください。

詳細は下記をご覧ください。申込書については左記よりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/fujisan/manabo/manabo001/index.html>

その他.. 事前の打ち合わせ・下見等が必要になる場合があります。申し込み・打ち合わせは、受講される団体の責任者が行ってください。旅行者等による代行は認めません。

問い合わせ..

富士山ボランティアセンター

電話 〇五五五二〇九二二九

FAX 〇五五五七二四一一四

○富士山環境保全募金のお願

富士山ボランティアセンターでは、富士山の環境を保全していくために、皆様からの募金を受け付けております。皆様から寄せられた募金は、富士山環境保全の費用として大切に活用させていただきます。皆様の御理解

と御協力をよろしくお願いいたします。募金箱は、次の場所に設置されています。

募金箱設置場所..

富士山ボランティアセンター

河口湖観光案内所

山梨県立富士山科学研究所

道の駅なるさわ

道の駅しもべ

ふじやまビール

道の駅富士吉田

山梨県立富士湧水の里水族館

山中湖平野温泉石割の湯

山中湖村役場

山中湖温泉 紅富士の湯

山中湖観光案内所

山中湖 花の都公園

富士山五合目総合管理センター

※一万円以上の金額を寄付していただいた方(団体)には、感謝状を贈呈させていただきますので、その際には直接富士山ボランティアセンターに御連絡くださるようお願いいたします。

問い合わせ..

富士山ボランティアセンター

電話 〇五五五二〇九二二九

FAX 〇五五五七二四一一四

富士山憲章(行動規範)

- 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

平成10年11月18日 山梨県・静岡県

富士山憲章は、富士山の自然環境の保全の理念や行動規範を示し、環境保全の実践活動と呼びかけ、国民的な規模で、運動の展開を図っていくことを目的としています。

富士山ボランティアセンター

(山梨県観光資源課富士山分室)

TEL: 0555-20-9229

FAX: 0555-72-4114

山梨県富士河口湖町船津剣丸尾6663-1

e-mail: fujisan@eps4.comlimk.ne.jp

本誌のバックナンバーについては、下記よりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/newsletter/index.html>

富士山環境保全メルマガの配信を希望する方は

「富士の国やまなし観光ネット 富士の国やまなしメルマガジン」

会員登録画面

(<http://www.yamanashi-kankou.jp/mailmagazine/regist.html>)

より会員登録してください。

富士山ボランティアセンターは、富士山の環境保全活動を推進するための活動拠点であり、富士山憲章山梨県推進会議(地元7市町村・恩賜県有財産保護組合及び山梨県から構成される)によって運営されています。